

障害のある子どもたちに豊かな放課後を！



2012年4月から「放課後等デイサービス」が制度化され、各地で様々な特色を持った事業所が展開されています。学校でも家庭でもない第三の場としての放課後活動が、障害のある子どもたちの豊かな成長発達を促す場となることを願って関係者で情報交換し、研修していきましょう。

第Ⅰ部 実践等の報告


- ・放課後支援をめぐる全国的な情勢について（全国放課後連）
- ・放課後等デイサービス事業所からの実践報告
- ・ボランティアからの活動報告

第Ⅱ部 講演

「実践で悩んだときに立ち返りたい発達の視点

— 子ども理解の基本を考える —

講師：木下 孝司 さん（神戸大学大学院 教授）



会場に参加の事業所および各団体のパンフレットやニュースレターを置く情報交換コーナーを設置します。ご活用ください。

2015年4月19日（日）13：00 受付 13：30～16：30

■会場 勤労会館 2F多目的ホール（神戸市中央区雲井通5丁目1-2）

市営地下鉄・JR・阪急・阪神・ポートライナー各三宮駅から東へ徒歩5分


■総会 実践報告、講演の後

■参加費（資料代） 500円

■お問い合わせ E-mail：hyozen@mail.goo.ne.jp FAX：(078)341-6510

兵庫障害児放課後ネットワーク 〒650-0016 神戸市中央区橘通1丁目1-2

兵庫障害者センター内 事務局 全国障害者問題研究会



■講師紹介

木下 孝司 (きのした たかし) さん

＜神戸大学大学院教授（人間発達環境学研究科／発達科学部）・兵庫障害児放課後ネットワーク代表＞
専門は発達心理学です。保育園や幼稚園、通園施設（現：発達支援センター）の先生方と一緒に、子どもの発達や保育・療育について考えておられます。障害のある子どもの発達保障を目指す実践者に、子ども理解についてわかりやすく語っていただきます。

著書：「子どもの発達に共感するとき－保育・障害児教育に学ぶ－」など多数。

** 兵庫障害児放課後ネットワークとは **

2006年3月に結成され、兵庫県内の障害児の放課後および休日の活動に関わる事業所の職員、保護者、教員、学童保育指導員、等によるゆるやかなネットワークをつくり、研修の場を設定しています。これまで放課後事業等に関する実態調査（各自治体、事業所）を行ってきました。障害のある子どもの放課後保障連絡会（略称：全国放課後連）に加盟し共に活動しています。

●お申し込み

FAX もしくは Email でお申し込みください。
当日参加も可能ですが、席数に限りがありますので
なるべく事前にお申し込みください。

●申込締め切り

4月3日（金）まで。（パンフレット等を設置希望の事業所・団体は3月31日）

●参加費

当日受付にてお支払いください。

(ふりがな)

氏名

男・女 | 所属

事業所
一般
学生

住所

Mail アドレス

電話番号

情報交換コーナー パンフレット等の持参希望 あり ・ なし

ありの場合の設置物 _____ 部数 _____ 部